

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援 つなぐ研究学園教室教室		
○保護者評価実施期間	令和8年2月1日		～ 令和8年2月25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	0人	(回答者数) 0人
○従業者評価実施期間	令和8年3月1日		～ 令和8年3月7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7人	(回答者数) 7人
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月20日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	基本的には個別で行います。運動、机上課題どちらも行う中で、優先順位を設けて児童にあった内容を保護者さまと相談、共有したうえで提供します。一つずつ課題をクリアしていく事で自信に繋げ楽しく課題を行っていただけるように促していきます。	机上課題・運動の活動プログラムが固定化しないように工夫しています。また、職員間で進捗状況の共有や意見を出し合いながら活動プログラムを考えることにより、子どもたちの特性や課題に考慮した活動プログラムを提供しております。	放課後等デイサービスの定員数で受け入れが難しく利用契約児童がいなかった。今後の受け入れができるように整備していく。
2			
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1			
2			
3			